

### ◎年末から年始にかけてのお願い

液化室では、所の事情ともからみ、年末から年始にかけて液体ヘリウムを使用する実験は避けていただくようお願いしております。したがって、ほとんどの研究室では、この時期に実験装置等の停止及び立ち上げをすることになりますが、例年、ガス回収等に関する事故は、こういった装置の停止及び立ち上げの時期に多く起こっています。年末・年始は特に、液化室係員が不在で、万が一事故が起こっていた場合は発見が遅れ、多額の損害金を請求されるはめにもなります。

各研究室におかれましては、大丈夫なはずと思っても、もう一度確認するくらいの手間をかけてください。

①年始のヘリウムの供給は、平成3年1月8日（火）から行います。

この週のヘリウム伝票のメ切は、平成3年1月4日（金）迄です。

忘れずに、お早めに投函してください。

②ストレージの取扱いについて

@研究室でガス回収する場合

回収口からホースが外れないよう、しっかりと連結して下さい。

@液化室に搬入する場合

12月27日（木）の午前中までをお願いします。

引渡しは年明けの1月4日（金）からです。

残量を確認の上、お持ち込み下さい。

### ◎バルーン返却のお願い

ヘリウムガス回収用のバルーンで、研究室に余分にストックされているのありませんか。

このバルーンは、液化室から研究室に（この逆もある）ヘリウム・ストレージ等を、運ぶ間に蒸発するガスを回収するためのものです。

時々液化室にほとんどなくなることがあります。

毎年いくらかずつ補充していますが、特注品ですぐ手にはいるものではありません。

もし研究室に余分にストックされているのありましたら、返却を宜しく申し上げます

### ◎液化室だよりへ投稿を

この液化室だよりをより一層充実し、より研究室とのコミュニケーションをはかりたいと思っています。どんな事でも結構ですので、ぜひ原稿をお寄せ下さい。原稿は

①内容自由 ②誌上匿名自由 ③400字以内（原則）

また、原稿は液化室メールボックスか液化室迄御持参下さい。

## ◎ヘリウムガス回収率について

9月(9/3~10/8)の回収率は、以下の通りです。

$$\text{回収率} = \text{回収量} / \{ (\text{供給量} + \text{月始め在庫量}) - \text{月終り在庫量} \}$$

88.9%    5963.6Q    6153.6Q    2041.4Q    1491.1Q

10月(10/8~11/5)の回収率は、以下の通りです。

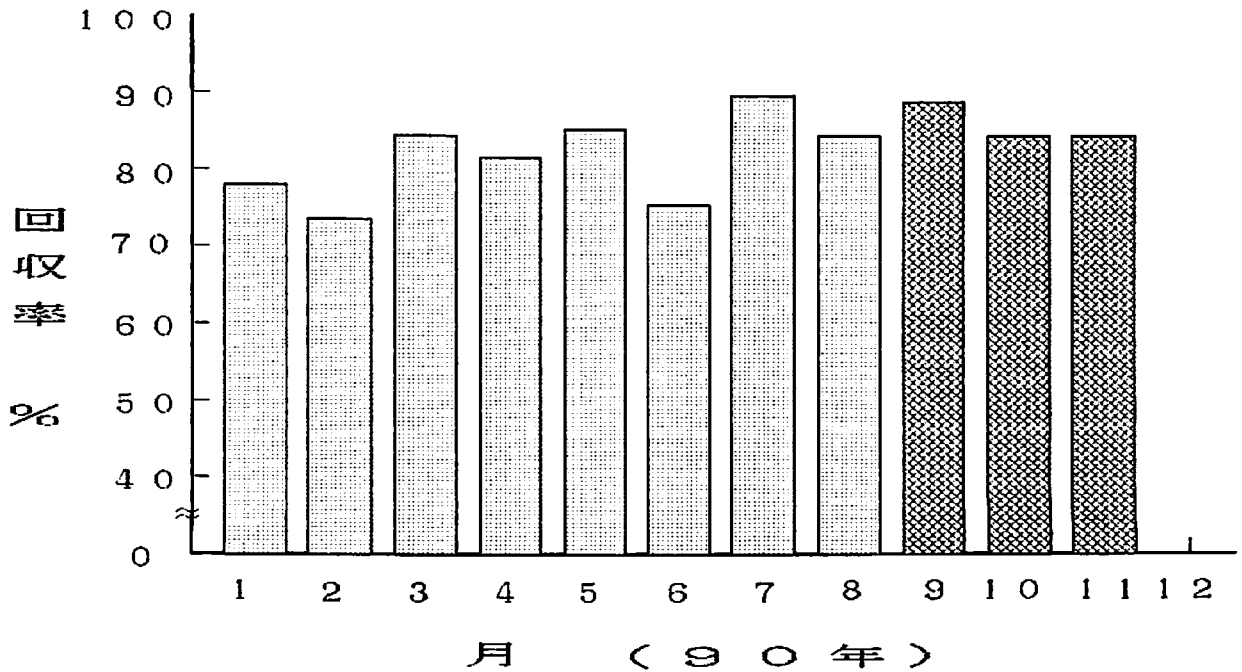
$$\text{回収率} = \text{回収量} / \{ (\text{供給量} + \text{月始め在庫量}) - \text{月終り在庫量} \}$$

83.8%    4524.9Q    5380.8Q    1491.1Q    1470.6Q

11月(11/5~12/3)の回収率は、以下の通りです。

$$\text{回収率} = \text{回収量} / \{ (\text{供給量} + \text{月始め在庫量}) - \text{月終り在庫量} \}$$

83.5%    4841.2Q    5784.0Q    1470.6Q    1459.9Q



今年も液化室だよりのご愛読

ありがとうございました。